

回 覧

人権啓発情報誌

No. **151** 号

こゝだま



標語：「つらいときはね ゆうきをだして こえをだそう」

栃 木 市 大 平 隣 保 館

令和6年11月発行 栃木市大平町新1305-3 TEL 0282-43-6611



＜りんぽかんまつりの様子＞

3月10日（日）、利用団体や地元自治会等のご協力のもと開催されました。

館内では隣保館利用者による実技発表や作品展示、お茶会など活動の成果が披露され、来場者は、その出来栄えに感心していました。

また屋外では、部落解放同盟栃木市協議会や新第3・4自治会による模擬店やこどもゲームコーナー、消防車の展示など、たくさんの来場者にぎわい大盛況でした。

◎りんぽかんまつり

「りんぽかんまつり」「集会所学習発表会」が五年ぶりに開催されました。

◎集会所学習発表会

岩舟地域は2月17日（土）岩舟文化会館において、大平地域は3月2日（土）大平文化会館において開催されました。

学習発表会は集会所で自己研鑽に励んだ成果を発表するとともに、互いの努力を認め合い思いやりの心を持つことを目的としております。

受講生は大きなステージで緊張しながらも、声援を受けながら堂々と成果を披露しました。また舞台進行も受講生同士で協力しながら行いました。

集会所合同学習発表会



＜大平地域学習発表会の様子＞

＜岩舟地域学習発表会の様子＞





60歳以上の市民を対象に、レクリエーションや教養・文化など様々な講座を通して、人権や社会福祉に対する理解を深め、人生を生き生きと過ごすことを目的に、6月から翌年1月まで毎月1回開催しています。

第1回目は毎年恒例の間中浩子先生による健康ストレッチを行い、受講生は心地よい汗を流していました。

第2回目は相続の課題について、(株)足利銀行コンサルティング部 押山様に、分かりやすく教えていただきました。

◎「HAPPY生き生き塾」開催

◎『りんぱかん開放』を実施しました

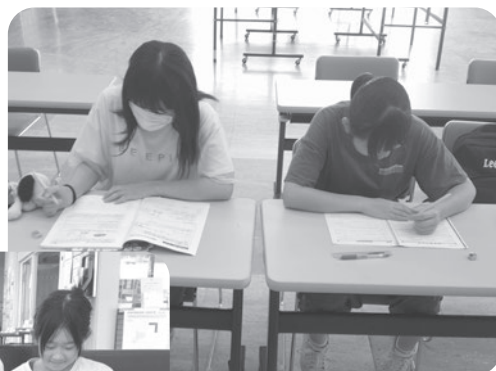
市内の児童・生徒を対象に、夏休み期間中、りんぱかん開放を実施しました。

昨年から実施している多目的ホールでの読書や自主学習に加え、今年からは卓球も再開しました。

夏休みに入ると、たくさん子どもたちが隣保館を訪れ、友達とのおしゃべりに花を咲かせたり、オセロなどのゲームに夢中になったりして、楽しい時間を過ごしていました。

また卓球では、オリンピックで日本代表が活躍した影響もあり、子ども同士、白熱した試合を繰り広げ、気持ちよい汗を流していました。夏休みの間に腕前もかなり上達し、この中から、将来のオリンピックピック選手が現れるかもしれません。

今年の夏休みは、隣保館に約200名の子どもたちが遊びに来てくれて、連日、元気な声が響いていました。



<りんぱかん開放の様子>

【集会所事業報告】

大平地域集会所（榎本・伯仲・真弓・西水代・富田）では、ダンス、カラオケ、民謡、料理など趣味の講座の他に高齢者や女性を対象とした講座を行っています。内容を一部紹介しますと、富田女性教室では「フォークソングをうたいましょう」と題し、アイランズのお二人によるギター演奏に合わせ、参加者は懐かしい名曲を歌いました。

また西水代高齢者教室では、健康増進課職員による「歯と口の健康」に関する出前講座が行われ、ブラッシングや口の体操等、健康寿命を延ばすために歯と口の機能を保つことの大切さを学びました。



＜富田 女性教室の様子＞



＜西水代 高齢者教室の様子＞



＜仲良し料理教室の様子＞

7月、8月に大平真弓・西水代・藤岡富吉集会所にて、大平地域及び藤岡地域の小学生を対象とした「子どもの広場く仲良し料理教室」を実施しました。3会場で60人の参加がありました。

フードコーディネーターの青木恵美子先生にご指導いただきながら、ライスピザ、海藻スープ、デザートを作りました。ガラス鍋の中で、米がご飯に変化する様子を興味深く観察し、講師の説明に熱心に耳を傾けていました。

お友達や保護者の方と一緒に協力しながら作った料理に子どもたちは大喜びでした。夏休みの楽しいひと時となりました。

藤岡地域集会所 受講生募集中

にこにこのつどい

講座名	藤岡都賀集会所	藤岡富吉集会所	備考
エレクトーン演奏会 講師：強口圭子先生	10/29 (火) 午前10時～		なつかしの曲 無料
五家英子さん歌謡ショー	12/3 (火) 午後2時～3時30分	12/17 (火) 午後2時～3時30分	無料 ※動きやすい服装で

ふれあいのつどい

講座名	藤岡富吉集会所	備考
手芸 講師：藤浦幸子先生	11/6 (水) 午後2時～4時	費用・内容後日連絡 ※手芸作業用品持参 汚れてもよい服装で
早春の寄せ植え ～花センター体験メニュー～	1/16 (木) 午前10時～11時00分	費用：材料代1,500円 ※エプロン等 汚れてもよい服装で

※1/16 (木) 早春の寄せ植えの講座については10名にならない場合は、講座を中止することがあります。

藤岡地域集会所では、講座の受講生を募集しております。

興味のある方、詳細につきましては、大平隣保館（電話43-6611）にお問い合わせ下さい。



大平地域集会所 受講生募集中

大平地域集会所では、教室の受講生を募集しております。
興味のある方、詳細につきましては、大平隣保館（電話４３－６６１１）
にお問い合わせください。

教 室 名	集会所	開 設 日	時 間
はつらつ教室	榎 本	第１・３火曜	午前９時３０分～１１時３０分
	真 弓	第２・４金曜	
女性教室	伯 仲	第２月曜	午後２時～４時
	西水代	第４火曜	午前９時３０分～１１時３０分
	富 田	第１火曜	午後２時～４時
料理教室	榎 本	第３水曜	午前１０時～１２時
	伯 仲	第２金曜	
	富 田	第４火曜	
高齢者教室	西水代	第２・４水曜	午前９時３０分～１１時３０分
	富 田	第２・４月曜	
ダンス教室 (社交ダンス)	伯 仲	第２・４水曜	午後３時３０分～５時３０分
	真 弓	第２・４月曜	午後７時３０分～９時３０分
	西水代	第１・３木曜	午後１時３０分～３時３０分
	富 田	第１・３金曜	午後７時～９時
カラオケ教室	榎 本	第２・４水曜	午後１時３０分～３時３０分
	伯 仲	第２・４土曜	午後２時～４時
	真 弓	第２・４木曜	午後１時３０分～３時３０分
	西水代	第１・３土曜	午後２時～４時
	富 田	第２・４土曜	午後２時～４時
民謡教室	富 田	第２・４火曜	午後１時３０分～３時３０分



【人権啓発活動】

◎市内の小学校へ
『人権の花』を贈呈

人権の花運動は、児童が協力して花を栽培することにより、心を豊かにし、人権に対する理解を深めることを目的としています。

今年度は、5月28日から6月12日にかけて、市内10校の小学校（大平東小・栃木第三小・岩舟小・三鴨小・寺尾小・家中小・栃木第五小・大平南小・栃木第四小・千塚小）に人権擁護委員が訪問し、人権の話をした後、「人権の花」を贈呈しました。

この活動を通して、自分の中にある優しい心、相手を思いやる心が芽生え、一人でも多くの児童が、大きく成長することを願っています。



人権講演会を開催します

人権尊重のまちづくりを推進するため、「人権を考える市民の集い2024」を開催いたします。

◆日程 12月7日（土）

開場 午後1時

中学生人権作文朗読 午後1時30分～
あいさつ・講演会 午後2時～

◆場所 とちぎ岩下の新生姜ホール
（栃木文化会館）大ホール

◆講師 竹下珠路さん

（特定失踪者家族会 事務局長）

命のあるうちに

ひとり残さず取り返す（30分）



竹下 珠路さん

◆講師 蓮池 薫さん

（新潟産業大学経済学部特任教授）
拉致問題の風化に抗して
く北朝鮮主張の「解決済み」のウソと解決への道を考える（60分）



蓮池 薫さん

◆定員 1200人（先着順）

講演の前に、中学生の人権作文朗読を実施します。

入場無料、申込不要ですので、直接会場にお越しください。

駐車場には限りがあるため、乗合せにご協力ください。

諸事情によりまして、中止するときは、栃木市ホームページにてお知らせします。

※手話通訳・要約筆記あり

お問い合わせ先

人権・男女共同参画課
電話 0282（21）2161

厚生センターからの活動報告

栃木市旭町 9-7 TEL / FAX 0282-24-2444

『集会所講座』 展示発表

厚生センターロビーにおいて、栃木地域集会所（皆川城内集会所、新栃木コミュニティ会館、第四地区コミュニティセンター）利用者の学習発表の場として6月より作品の展示発表を開催しました。書道、七宝焼、ちぎり絵、俳画など、様々な作品に来館された皆さんは足を止めじっくりと鑑賞していました。



『布ぞうり作り』 講座

6月25日（火）、26日（水）の2日間、阿久津先生のご指導のもと、毎年恒例の『布ぞうり作り』講座を開催しました。「この夏は涼しい布ぞうりで過ごせそうです。」「また機会があれば参加してみたいです。」などの感想をいただきました。



夏の交流事業

7月20日（土）、小学生を対象にした夏の交流事業を開催しました。きらきらスライムの作成や、読み聞かせボランティア 九輪草の会による「じごくのそうべえ」、人権ゲーム、部落解放同盟栃木市協議会によるビンゴ大会、ヨーヨー釣りなど、楽しいひと時を過ごしました。



『書道に親しもう』

7月30日（火）、31日（水）の2日間にわたり『書道に親しもう』（小学生対象）を開催しました。この講座は、一昨年、書道が日本の無形文化財に登録されたことを機に始まったものです。

4回の講座にのべ60人を超える参加者が集まりました。杉山先生、佐山先生、栃木商業高校書道部の皆様のご指導により子どもたちの筆遣いは上達し、書道への自信を持つとともに、書道に対する興味や関心を高めることができました。



※厚生センターでは、冬も『交流事業』、『書道に親しもう』を予定しています。
詳細については、広報とちぎ12月号をご覧ください。

◎『人権セミナー』を 開催しました



部落解放同盟栃木市協議会主催による「人権セミナー」が、8月9日（金）大平文化会館において開催されました。

大正・昭和・平成・令和と4つの時代を生きた瀬戸内寂聴さんの人生に密着した秘蔵映像の上映会に、猛暑にも関わらず約500人が来館し、亡くなられてもお寂聴さんの人気の高さを実感しました。女性であるということを忘れずに人生を楽しむ彼女の生きざまを

通して、人間の生命力とは何か、いかに生き、老いていけばよいのか、参加した人たちのヒントになったことと思います。

また、上映時間の前後に、希望者による「認知症VR（バーチャルリアリティ）体験会」が行われました。認知症の方が感じている空間を疑似体験することによって、認知症への理解を深めることを目的としたもので、約250人の方が体験し、関心の高さがうかがえました。



<認知症VR体験会の様子>

隣保館相談事業

大平隣保館では、市民を対象に日常生活における様々な困りごとに関する相談を常時受け付けしています。どこに相談したらよいのか分からない場合でも、お気軽にご相談ください。隣保館で対応するほか、ご相談内容に適した機関等をご紹介します。また、奇数月の第三木曜日は無料弁護士相談を行っております。ご希望がございましたらお電話でお申込みください。

生活相談や
困りごとは
大平隣保館へ

電話でのご相談は
フリーダイヤルで

よくよく なやみなし

0120-46-7830

(平日 8:30 から
17:00 まで)

表紙絵 絵手紙作家 根本晴夫さん
標語 人権標語コンテスト入賞作品